科目名 Subject	海外研修（ヨーロッパ） Overseas Study(EUR)			教員名	ティミー西村	
開講年次	1	開講時期	集中	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	×					

主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
		○		◎	○	

科目の概要	海外のファッションや美容を学び、国際的な美容感覚を養う。主体的に事前調査を行う事で、ファッション、美容、それらの関連施設、美術館、博物館、等の見学研修や一流アーティストによるヘアデザイン、メイク等を中心としたショーを見学し見聞を広める。日本と違う文化、価値観、マナーなどに触れ多様性を理解する。また普段意識してこなかった日本の伝統や文化を見つめ直す機会とする。 自由行動の時間では、パリ、ロンドンのさまざまな文化に触れる。
授業方法	事前説明会からが研修に含まれているため出席は必須である。旅行当日に自宅を出るところから帰宅するまでが研修旅行である。現地でのプログラムは観光よりも学びに重点を置いている。 ただし、状況次第でZOOMによる同時双方向(リアルタイム)のオンライン授業等に切り替える可能性もある。
授業の目標	海外の文化や習慣等に触れることによって、グローバルな視点を持ち、日本との違いを述べることができる。 異文化を体験することにより、コミュニケーション能力の大切さを知るとともに、ファッションや美容に対する見聞を広げることによって学習意欲の向上に寄与する。 非日常の世界を知ることで、目指すべき目標の選択肢を広げることができる。 世界の一流に触れることで、より高レベルな目標を持つことができる。
時間外学習（予習・復習）	説明会の内容を保護者に報告する。イギリス、フランスについて基本的な情報（歴史、文化、ファッション等）を調べておく。帰国後はレポートを提出する。また第三者に体験を報告するなどし、体験を経験に変換する。

教科書・教材		
	教科書	なし
	教材	なし
	使用設備・備品	なし
	参考文献	説明会で配布される資料

評価方法	説明会への出席状況と、研修後のレポートも合わせて総合的に評価する。
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。
履修上の注意	有意義な研修とするためには、事前の説明会への参加のみならず、自らが意欲をもって事前に調査研究しておくことが望まれる。原則として集団行動をとるため、参加に当たっては特に自覚的参加とマナー、時間厳守などを守ることが求められる。
本科目履修と関連する資格	資格名：なし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	説明会①　オリエンテーション 海外研修の概要を知る。	海外研修に行く目的と意義を理解し、自身の経験としてどう役立てられるのかを予測することができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第２回	説明会② 海外研修に必要な手続きを知る。	海外研修に行く為に必要な手続きを理解し、自発的に準備を遂行できる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第３回	説明会③ 主な注意事項を知る。	海外渡航時の注意事項を理解し、団体行動における責任ある行動をするための準備ができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第４回	説明会④ 詳細なスケジュールについて理解する。	全体的なスケジュールを把握し、詳細な行動計画を立てることができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第５回	ロンドンでの研修 市内見学 ビューティセミナー	ロンドンにおける美容、ファッション、風俗、習慣等を知り、日本との共通点や違いを考え、具体的に述べることができる。	事前にイギリスの文化、ファッション等の基礎情報を調べ、現地での知識習得を有意義なものとする準備をしておく。帰国後レポート提出。
第６回			
第７回			
第８回			
第９回			
第１０回	パリでの研修 市内見学 ビューティショー ディナーショー	パリにおけるおける美容、ファッション、風俗、習慣等を知り、日本との共通点や違いを考え、具体的に述べることができる。	事前にフランスの文化、ファッション等の基礎情報を調べ、現地での知識習得を有意義なものとする準備をしておく。帰国後レポート提出。
第１１回			
第１２回			
第１３回			
第１４回			
第１５回			